



# 過疎地を救う！スーパーキッチン



## コンセプト

日本には、国土の57.3%を占める地域で過疎地域が存在しています。特に人口減少による過疎地の地域社会の活力低下が起きており、高齢者などその土地に昔から住んでいた人たちのコミュニティの低下や、近く買い物ができる場所がない・自力で遠くまで出歩けないといった買い物難民の人たちなどの生活環境の悪化が課題にあります。

そこで、過疎地域に住む高齢者や買い物難民のための、キッチン付移動スーパーによる過疎地域の食とコミュニティの活性化を行います。

買う

話す

コミュニティの形成  
地域活性化

作る

食べる



## スーパーキッチンとは？

スーパーキッチンは過疎地域の住宅近くに出向き、住人が買い物をし、料理をし、会話を楽しむキッチン付移動スーパーです。

外側は買い物客向けに食材を設置し、内側は買った食材をその場で調理できるようにキッチン3台が設置されています。

今まで一人でさびしく食べていた人、インスタントで簡単に食事を済ませていた人も、地域の人たちと買って作って食べることでコミュニティが生まれ地域の活性化につながります。



## 車内キッチンスペース



## 平面図

